

社会科学論集

第143号

2014年(平成26年)11月

特集：研究企画委員会企画「上井喜彦と労働研究」

目 次

「上井喜彦と労働研究」の企画によせて……………	禹 宗 杭…	i
上井喜彦先生の略歴および研究業績……………		iii
〔特集寄稿〕		
上井喜彦の労働問題研究		
—上井喜彦「労働組合の職場規制」再読—……………	野村 正實…	1
雇用関係の理論と方法のために……………	石田 光男…	19
日常の合理化と計数管理		
—君津製鉄所における計画値管理—……………	上田 修…	55
戦後初期の日産における人員体制の構築		
—女性労働者を中心に—……………	吉田 誠…	91
戦後における賞与の制度化プロセス		
—生活対応の論理と業績対応の論理—……………	禹 宗 杭…	107
雇用と自営の間		
—日本の生命保険業における営業職の雇用とジェンダー—……………	金井 郁…	127
〔論 文〕		
スメント職務国家論の誕生……………	三宅 雄彦…	145
〔研究ノート〕		
1980・90年代のドイツ銀行の国際投資銀行業務		
—英マーチャントバンクの買収と米国市場戦略—……………	漆畑 春彦…	159
〔資 料〕		
Takuma Yasui's Research Notes in "Yasui Papers": the Autograph Digest Part(I)……………		
	KANAI Tatsuro…	197

執筆者紹介

野村 正實 東北大学名誉教授 明治大学特別招聘教授
石田 光男 同志社大学経済学部 教授
上田 修 桃山学院大学社会学部 教授
吉田 誠 立命館大学産業社会学部 教授
禹 宗 杣 埼玉大学経済学部 教授
金井 郁 埼玉大学経済学部 准教授
三宅 雄彦 埼玉大学経済学部 教授
漆畑 春彦 埼玉大学大学院経済科学研究科博士後期課程
金井 辰郎 東北工業大学ライフデザイン学部 教授

埼玉大学経済学会会則（抜粋）

1992年10月2日施行

2004年11月9日改定

第1条（名称） 本会は埼玉大学経済学会（The Economics Society of Saitama University）と称する。

第2条（目的） 本会は経済・経営・社会環境設計及び関連諸科学の研究と発表を目的とする。

第3条（事業） 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 機関誌『社会科学論集』の発行
2. 研究会及び講演会の開催
3. その他本会の目的を達成するために必要な事業

第4条（組織） 本会は次の会員をもって組織する。

1. 普通会員

- (1) 本学経済学部教員
- (2) 会員になることを希望し、評議員会で入会を許可された者

2. 学生会員

- (1) 本学大学院経済科学研究科学生及び経済学部学生
- (2) 本学以外の社会科学系研究科学生および社会科学系学部学生で、会員になることを希望し、評議員会で許可された者

3. 賛助会員

会員になることを希望し、評議員会で入会を許可された法人（これに準ずるものを含む）

〈会費の納入について〉

1. 会員は機関誌『社会科学論集』の配付を受けることができます（会則6条）。
2. 普通会員は年額8,000円、賛助会員は年額50,000円を1口とし、郵便振替（埼玉大学経済学会・口座番号 東京8-661671）により納めてください（会則5条、会計規則1条・3条）。
3. 学生会員は入学に際し、学部学生については4カ年分の会費として16,000円を、大学院博士前期課程の大学院学生については2カ年分の会費として8,000円を、大学院博士後期課程の大学院学生については3カ年分の会費として12,000円を予納してください（会計規則2条）。

■ 投 稿 規 定 ■

1. (ジャンルと枚数) 投稿をお願いするのは、次のものです。

- ・論 文
- ・研究ノート, 判例研究, ケース
- ・資料, 翻訳
- ・海外事情
- ・書 評
- ・その他

以上の投稿原稿の枚数は、論文より翻訳までは400字詰原稿用紙80枚を、海外事情よりその他までは同40枚を限度とします。投稿原稿には、投稿者名を記入せず、「拙稿」「拙著」など投稿者を特定出来るような表現を使用しないで下さい。

投稿の際はコピーを一部つけて下さい。なお、論文よりケースまでは150単語以内で書かれた英文または欧文のサマリーをつけて下さい。

2. (投稿回数) 原稿受付は年3回、原則として、5月末日、9月末日、1月末日とします。
3. (レフリー制) 投稿原稿は、編集委員会の審査を経て採用を決定します。
4. (投稿資格) 投稿は原則として会員に限ります(依頼原稿は除く)。
5. (著作権) 掲載された論文等の著作権(著作権法第21条-第28条)は埼玉大学経済学会に帰属し、投稿者はその電子化による学内外への公開を許諾するものとします。

原稿送付先・問い合わせ先 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255
埼玉大学経済学部総務係気付
埼玉大学経済学会

TEL 048-858-3283 (経済学部事務室内)

E-メール: essu@mail.saitama-u.ac.jp

編集委員会

遠 藤 環
◎大 石 直 樹
金 房 広 幸
田 平 恵
藤 井 まなみ
○間 野 肇
(◎は委員長, ○は副委員長)

2014年11月21日 印刷

2014年11月28日 発行

社会科学論集 第143号

編集発行者 埼玉大学経済学会
〒338-8570
埼玉県さいたま市桜区下大久保255
TEL 048-858-3283
FAX 048-858-3696

印刷所 明誠企画株式会社
〒208-0022 東京都武蔵村山市榎2-25-5
TEL 042-567-6233

SHAKAIKAGAKU-RONSHU

(The Social Science Review)

Special : Professor KAMII Yoshihiko and Labor Studies

No. 143

November 2014

Contents

In Honor of the Retirement of Professor KAMII Yoshihiko
..... WOO, Jongwon i

Articles

Prof. KAMII Yoshihiko and Labor Studies in Japan
..... NOMURA Masami 1

Developing the Theory of Employment Relations ISHIDA Mitsuo 19

Planned Value and Efficiency Improvement UEDA Osamu 55

Composition of Labor Force at Nissan in the Aftermath of World War II
Focusing on Female Employees YOSHIDA Makoto 91

The Institutionalization Process of Bonus in the Post-World War II Era:
Focusing on the Dual Logic of 'Life-Corresponding'
and 'Performance-Corresponding' WOO, Jongwon ... 107

Between Employed and Self-Employed:
Gendered Work at Life-Insurance Companies in Japan... KANAI Kaoru ... 127

Die Geburt von Rudolf Smends Lehre vom Ämterstaat
..... MIYAKE Yuuhiko ... 145

Study Note

Deutsche Bank's International Investment Banking Activities
from the 1980's to the 1990's URUSHIBATA Haruhiko ... 159

Material

Takuma Yasui's Research Notes in "Yasui Papers":
the Autograph Digest Part(I) KANAI Tatsuro ... 197

Published

by

The Economics Society of Saitama University
255 Shimo-Okubo, Sakura-ku, Saitama City, Japan